

(様式2)



令和3年2月5日

京丹後市議会議長 様

会 派 名 新政会

代表者氏名 水野 孝典

調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 日程 令和2年11月6日(金) 午前10時から午後3時30分
- 2 場所 防衛省近畿中部防衛局、国土交通省近畿地方整備局、京都府建設交通部
- 3 目的 京丹後市山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟として、国府関係機関に対し、要望活動、及び事業支援等の要望を行う。
- 4 該当する政務活動費の使途項目 要請・陳情費
- 5 支出経費の内訳と金額 交通費(マイクロバス代)2人分
金額 20,884 円
- 6 参加議員名 水野 孝典、和田 正幸

7 活動成果の概要、所見

京丹後市議会の山陰近畿自動車道等建設促進議員連盟の一員として、11月6日(金)、要望活動のため、近畿中部防衛局、国土交通省近畿地方整備局、及び京都府建設交通部を訪問した。森口京都府義も同行。

近畿中部防衛局では、さまざまな道路建設に伴う謝意を伝えるとともに、上野平バイパス、宮バイパス、府道間人大宮線、外村バイパス整備等への支援要望を行った。

国土交通省近畿地方整備局では、大宮峰山道路の早期完成、大宮峰山インターから網野インターまでの早期事業化、兵庫県豊岡市までの区間にかかる早期ルート決定を

要望した。

京都府建設交通部では、国土交通省への要望に加え、防災機能の向上のため、緊急輸送道路の安心・安全な通行環境の確保を要望した。

いずれの官庁関係者とも当地の交通事情を知悉していただいております、今後における関係省庁、及び京都府庁における予算獲得と要望実現に理解を示していただいているとの感触を得た。

今後においても、当促進議員連盟としては、さらに議会全会派による要望活動を強めるとともに、関係省庁、京都府関係者との意思疎通を図る必要性を痛感した。

8 成果物、資料等 別添のとおり